

殺菌力+かゆみ止め成分 抗菌成分

ブテナロックV α クリーム 18g

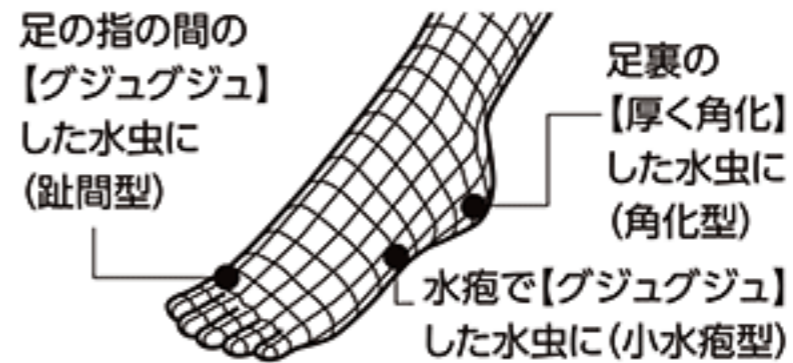
水虫・たむし治療薬 ブテナフィン塩酸塩配合

商品の特長

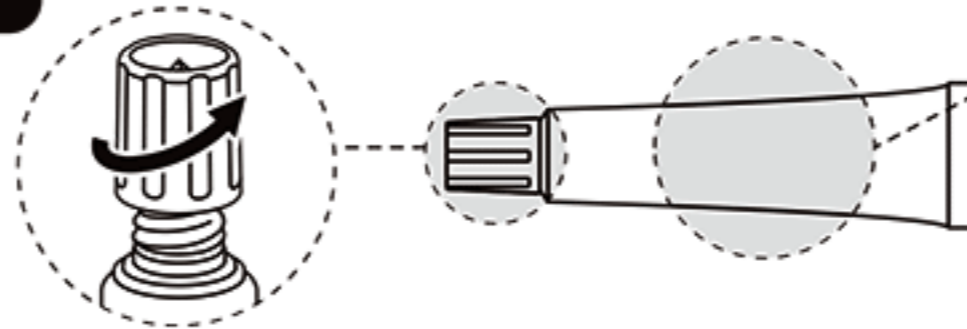
- 水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮膚表面の角質層に寄生しておこる疾患です。白癬菌が皮膚表面の角質層等のケラチン質を侵すことによって激しいかゆみがおこります。
- ブテナロックV α クリームは優れた効きめで水虫の原因菌(白癬菌)を殺菌する、水虫・たむし治療薬です。

優れた殺菌力「ブテナフィン塩酸塩」配合。かゆい水虫にも効く!

- 角質層によく浸透し、水虫の原因菌(白癬菌)を殺菌します。
- かゆみ止め成分「クロルフェニラミンマレイン酸塩」「ジブカイン塩酸塩」「クロタミトン」に加え、 β -メントールのスーツとした使用感でかゆみを抑えます。
- 抗菌成分「イソプロピルメチルフェノール」配合。
- 炎症をおさめる「グリチルレチン酸」配合。
- 皮膚貯留性が優れている為、1日1回で効きます。
- 使いきりチューブ採用。

ブテナロックV α 【クリーム】の適応例
(その他の症状にも使えます。)**特長**

カンタン開閉
キャップ
半回転でラクに
開閉できます。



中身がしっかり
最後まで使いきれます。
破れにくい素材を
採用しました。

⚠️【使用上の注意】**❌してはいけないこと** [守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。]

1. 次の人は使用しないでください。
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 次の部位には使用しないでください。
(1)目や目の周囲、粘膜(例えば口腔、鼻腔、膈等)、陰のう、外陰部等。
(2)湿疹。
(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

🗣️相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)乳幼児。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)患部が顔面又は広範囲の人。
(6)患部が化膿している人。
(7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、落屑、ただれ、水疱、乾燥感、ヒリヒリ感、亀裂

3. 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

【**効能・効果**】 みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【**用法・用量**】 1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4)外用にのみ使用してください。

【**成分・分量**】

成分	含量(1g中)	成分	含量(1g中)
ブテナフィン塩酸塩	10mg	ℓ-メントール	20mg
ジブカイン塩酸塩	2mg	クロタミトン	10mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	5mg	イソプロピルメチルフェノール	3mg
グリチルレチン酸	2mg		

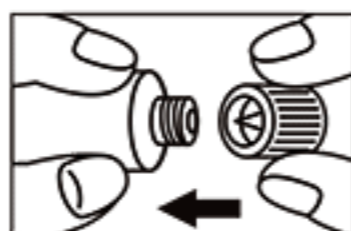
添加物：2-エチルヘキサン酸セチル、ジエタノールアミン、自己乳化型モノステアリン酸グリセリン、ジメチルポリシロキサン、セトステアリンアルコール、パラベン、BHT、プロピレングリコール、ベヘニルアルコール、ポリオキシエチレンベヘニルエーテル、ミリスチン酸イソプロピル

【**保管及び取扱い上の注意**】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)。
- (4)表示の使用期限を過ぎた商品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。

〈包装〉18g

【**チューブ穴の開け方**】



- キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当ててください。

水虫治療の5ポイント

1

足が蒸れないように、
ふだんから心がけましょう。

白癬菌は温度15℃以上、湿度70%以上になると増殖します。常に蒸れを防ぎ、乾燥させることを心がけましょう。



2

患部を清潔にしましょう。
毎日、石けんでよく洗うことが大切です。

1日1回の使用で効果のある商品ですが、患部を清潔にすること、長時間蒸れないように注意する、靴や靴下を不潔なままにしない(こまめに洗う)などの工夫が必要です。



3

くすりは患部だけでなく、
周囲まで広く、薄く塗りましょう。

白癬菌は症状が発生している範囲より広く寄生していることが多いので、薬剤を広めに塗布しましょう。



4

症状がなくなっても、水虫薬は
最低1ヶ月程度、塗り続けましょう。

症状がなくなっても、白癬菌の活動を抑えているにすぎないこともあります。根気よく継続して塗り続ける事が完治への道です。



5

ご家族に水虫の人がいたら、
一緒に治療しましょう。

ご家族の方に水虫の人がいたら、うつります。おかしいと思ったら早めの治療を心がけましょう。



水虫の治療に向けて毎日のトータルフットケアが大切です。

▼本商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記の「お客様相談室」までお願い申し上げます。

製造販売元  **久光製薬株式会社** 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地 <https://www.hisamitsu.co.jp>

お客様相談室：☎0120-133250 受付時間/9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く)